



# 亀中だより

No.29 令和6年12月4日 文責 岡田



For The Students!

## みんながルールを守れば、 ルールがみんなを守ってくれる！

この言葉は、11月27日に、JA 鈴鹿、三重県警察、亀山警察、亀山市交通安全協会などのご協力のもと、開催していただいた交通安全教室で講師をしていただいたスタントマンさんからいただいた言葉です。

教室では、再現による事故の恐ろしさ、事故を防ぐ方法、もし事故にあったり、起こしてしまったら、という3点を学ばせてもらうことができました。この体験が、この時だけのものではなく、これからの生徒



のみなさんの生活に活かされ、またそのことが永遠に続くことを願います。自転車にも乗るみなさんは事故の被害者にも、加害者にもなり得ます。「みんながルールを守れば、ルールがみんなを守ってくれる」このことを忘れずに、すべての人の命を守れる行動につなげていってください。

## 自分の最大のライバルは 自分の中(こころ)にいる！



青木定治さん

11月25日、PTA 企画部主催で講演会を行っていただきました。講師は、令和6年7月3日に亀山市文化大使の委嘱を受けられた、世界的に活躍されているパティシエであり、亀山茶を使用したショコラを発表されている青木定治さんでした。

「青木定治の人生と今の中学生に伝えたいこと」という題目でご講演をいただきましたが、始めから終わりまで、エネルギーなお話を繰り広げていただきました。

ユーモアを交え、ところどころには刺激的な内容もありましたが、その世界でトップに立つ人間のパワーとバイタリティを感じました。生徒に向けては、「自分の最大のライバルは自分自身の中にあり、やり遂げるのもやり遂げないのも自分次第、他人は関係ない存在である。」「自分を小さな存在だと思ふことも大切。ちっぽけな自分でも転がせば大きくなる」「プライドは絶対に必要、家族、故郷、母国に対するプライドを大切に」「中学生の今、人生で最大のパワーがある時期、この時間を無駄にしないように」などのお話をいただきました。



# 年末警戒と年末の交通安全県民運動 合同出発式

年末警戒と年末の交通安全県民運動の合同出発式が29日、東御幸町の市文化会館内中央コミュニティセンターで行われ、本校から生徒会本部役員と吹奏楽部が参加させていただきました。

亀山中学校を代表して、生徒会の菅原大和会長が自転車の安全利用を、野間結華副会長は、防犯「闇バイト」に絶対応募しないよう呼びかけを行いました。その後、吹奏楽部の演奏が出発式に花を添えてくれました。以下に生徒会の二人が呼び掛けたメッセージを紹介します。

先日、私達、亀山中学校の全校生徒はスタントマンによる自転車交通安全教室を受講しました。

私はスタントマンが轢かれているのを見て、その瞬間の音や伝わってくる衝撃から、交通事故が起きた時の恐ろしさを感じることができました。そして、本当に事故にあったのが自分の友人や家族、自分自身だと想像すると、他人事ではなく自分のことだと考えて生活していこうと思いました。事故を防ぐために、左右確認や一時停止、小さいルールも守ることを心がけようと思いました。

今回講習を受けて一番心に残った言葉は、「ルールを守れば、ルールが自分たちを守ってくれる」という言葉です。この言葉を聞いて、自分の身を守るためにちゃんとルールを守っていこうと思いました。これから、改めて交通ルールを意識して生活していこうと思いました。

引き続き、亀山中全員で自転車の安全利用に努めます。 <菅原大和会長>



## 防犯に関する呼びかけ ～闇バイト～

今年の夏以降、首都圏では凶悪な強盗事件が発生しています。犯人は、X(エックス)などのSNSで募集している求人情報をきっかけに犯罪を起こしています。求人情報は、通常のアルバイト募集のようになって見えても、2つの大きな特徴があります。

一つ目は、SNSで「高額」「ホワイト案件」など、「楽、簡単、高収入」を強調していることです。二つ目は、シグナルやテレグラムといった匿名性の高いアプリに誘導して個人情報を送信させて脅迫するというものです。

こういった求人情報には応募しないといった意識を社会全体で共有することが重要です。みなさんも、そのような特徴の求人情報には絶対に応募しないように注意しましょう。仮に応募してしまった場合も、犯罪に加担する前に勇気をもって抜け出し、すぐに警察に相談しましょう。

<野間結華副会長>